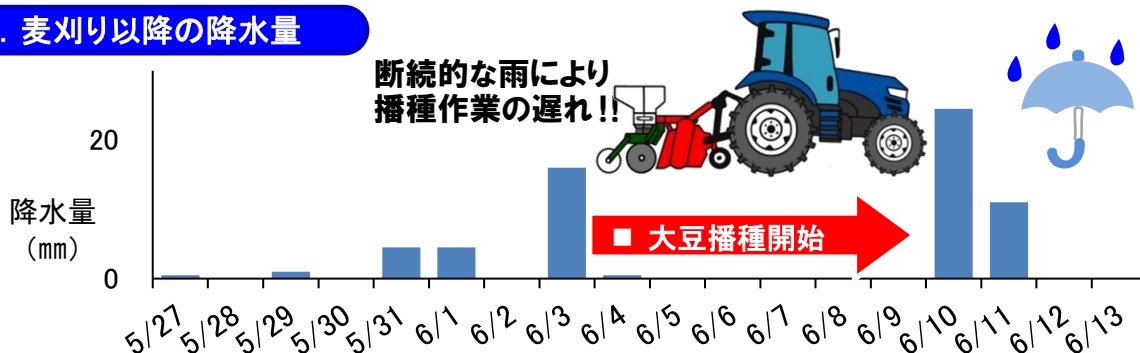


FUKU/DAIZU 情報

福大豆 No.2

今年は、大麦生育の遅れで麦刈り作業も遅れて始まりました。本年は、6/10に梅雨入りしましたが、降雨の影響により大豆の播種作業ができる日も限られてきます。播種・大豆管理は、十分な排水対策を実施してから各作業を行いましょう。また、熱中症など体調に気を付けて作業を行ってください。

1. 麦刈り以降の降水量



2. 今後の気象予報と圃場管理

今年は、麦刈り作業の遅れと降雨による播種の遅れが各地区で見られます。今後の天候と土壤水分を確認しながら、播種作業を行いましょう。

①週間天気予報（気象庁予報12日現在）

日付	13日 金	14日 土	15日 日	16日 月	17日 火	18日 水	19日 木
福井県	晴後曇 	曇時々雨 	曇時々雨 	曇 	曇 	曇時々晴 	曇時々晴
降水確率(%)	20	70	80	40	40	30	30

②今後の圃場管理

- 排水溝が崩れていたら溝の手直しをする
- 除草剤散布は、使用時期等を確認して適期に散布する

3. 6月中旬以降の播種について

福井での大豆播種期限（最終）は、収量の面から6月20日頃とされています。播種が遅れる場合は、下記の対策を実施しましょう。

① 播種期限の目安：6月20日頃まで。

② 排水対策の徹底

＊ 播種前の表面：雨水除去

＊ 播種前後の排水溝：溝崩れの手直し

③ 播種量を増量：1～2割程度

播種時期が遅れた場合、生育不足で減収します。生育不足を栽植密度で補うために、播種量を増やしましょう。

土壤水分に注意して、
播種しましょう!!

播種前の排水対策

■ 雨水の除去

雨水

播種後の排水対策

■ 大豆播種後は速やかに排水溝の崩れを直す。

④ 播種深度

播種深度は3cmが基本。播種前後に雨が予想される場合は、やや浅めとします。
(注意: 播種後の大豆が露出しないように!)